

2013年(平成25年)5月10日 金曜日

さあ、出番

プロセブン社長



志 誠 小玉 氏

「正くなるよりは重傷の  
ほうがいいし、重傷よりは  
軽傷が、軽傷よりは無傷が  
いい」。滅災に対する思いの  
強さを、創業者である父か  
ら引き継いだ。耐震マット

耐震マット普及が使命

トメーカーは多いが、「耐  
震試験や接着力試験で複数  
の公的機関の安全基準に合  
格していること」が強み。  
官庁関連の納入をほぼ独占  
している。東日本大震災  
の  
の人に知ってもらって普及  
するのが使命と言いつ切る。  
土日は近所の子供たちに  
野球を教えている。「成長  
を見るのが楽しみ」と、穏  
やかな笑顔をみせる。

(坂田弓子)

「プロセブン」筋。「まだ  
吹けば飛ぶような小さな会

社だから、  
安易な拡大  
路線には走  
らない」と  
律する。  
耐震マッ  
時、プロセブンを導入して  
いた工場の再稼働は、多く  
が震災後2週間前後だっ  
た。これが安全担当者間に  
口コミで広がって導入が相  
次いだ。「耐震マット市場  
は成熟していないため、ま  
だ認知度は低い。より多く

大経大 89年(平元) 大経大  
ネッソ 卒、同年ソニー  
ニッソ (現ソ) 入  
トワーク販売 (現ソ) 入  
一マーケティング) 入  
社。05年プロセブン入  
社、同年取締役、07年大  
常務、12年副社長。大阪  
府出身、48歳。4月  
1日就任。(大阪市天王  
寺区清水谷町3の19)